

業務中事故報告書

1. 発注（報告）機関	名古屋 支社 █████ 保全・サービスセンター (立会者) —					
2. 業務名	2022年度 東名阪自動車道 █████ 管内維持修繕業務					
3. 発生日時	令和5年 2月 28日（火曜日）午後 10時 20分頃（天候 晴）					
4. 発生場所	伊勢湾岸自動車道 (地先, IC間, 測点など) 上り線 KP55.45 付近					
5. 業務の概要	(1) グループ会社名 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱ (契約者所在地) 愛知県名古屋市中区錦 1-18-22 名古屋ATビル9F					
	(2) 発注区分 本社, (支社) 保全・サービスセンター					
	(3) 工期 2022年4月1日から 2023年3月31日まで (進捗率 _____ %)					
	(4) 請負金額 - 円					
6. 事故の状況	舗装小補修工事に伴う交通規制を実施中に 伊勢湾岸自動車道 上り線 KP55.45 付近のラバコーン3本が跳ね飛ばされていたもの。(ラバコーン3本の内 1本が破損しており再利用不可) なお、原因者は不明。					
7. 被災状況（公衆損害事故については、その第一原因者についても記入すること。）						
公衆、作業員などの区別	(ふりがな)氏名	性別 年齢	職種 経歴	当現場 の経歴	被災者の住所	負傷 程度
			人的被害なし			
(物損状況)	ラバコーン3本 (内2本は再利用可能、1本は再利用不可)					
8. 事故に対する所見（原因考察、警察・労基署の所見など）	無し					
9. 事故発生後の処置	(業務現場) 22:20頃 規制材が跳ね飛ばされていることを現場保安員が発見 22:23 現場保安員からメンテ担当者へ報告 22:30 メンテ担当者から █████ HSC 当番班長へ報告					
10. 取材及び報道	なし					
(本業務の本件までの事故状況)	_____ 件, うち死亡 _____ 件, 負傷 _____ 件, 物損その他 _____ 件					

規制材接触 事象状況

破損規制材



発生箇所

